

研究課題名 (研究番号)	重症熱傷患者の血球数の変化が予後に与える影響 (2018046)
当院の研究責任者 (所属)	大須賀章倫 (中京病院 救急科)
本研究の目的	重症熱傷受傷後の血球の推移を経時的に記録し、その生命予後に与える影響を検討する
調査データ 該当期間	2005年1月～2015年12月までの情報を調査対象とする
研究の方法 (使用する試料等)	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さま 上記期間に当院熱傷センターに入院された広範囲熱傷(熱傷面積20%以上)の患者様 ●利用する情報 電子カルテ内に記載のある患者の、診療記録、データ(性別、年齢、熱傷の程度、血球数、予後)など
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	統計解析のため大阪市立大学医学部臨床統計部に匿名化されたデータが提供されます。 また統計解析後の結果に関しては大阪大学医学部救急医学教室とも共有されません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から患者様を直接特定できる個人情報は削除いたします。また研究成果を学会や学術論文で発表する際にも患者様を特定できる個人情報を使用いたしません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	中京病院 代表電話:052-691-7151 責任者:救急科医長 大須賀章倫
備考	